

建設局イメージキャラクター

せつちゃん けんくん



みっけ隊アプリについて

京都市建設局土木管理部土木管理課

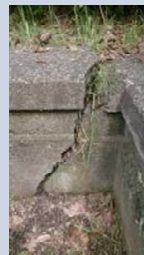
みっけ隊アプリとは



- 公共土木施設の損傷を写真や位置情報付きで簡単に投稿できるスマホ用アプリ。

- ・平成28年5月12日から全市で運用開始
- ・10月末現在 ダウンロード数 約4,220件
 投稿件数 約 861件

公共土木施設の損傷状況





みっけ隊アプリ開発の目的

本市の強みである市民力・地域力を最大限に活かし、「自分たちのまちは自分たちで守る」との高い意識を持つ市民に対して市民参加を呼びかけ、これまで行政が中心におこなってきた公共土木施設の維持管理という分野でも、

市民と京都市がお互いの知恵と力を活かした
市民協働型の維持管理を目指す

ことを目的に開発。



開発の経過(平成27年度)

ワークショップの実施

「みっけ隊アプリ」は、市民協働型の維持管理を進める1つのツールでもあることから、アプリの構築にあたり市民とのワークショップを計6回開催。

“土木”に対して「知識や技術的な部分で、専門性が高い。」等の意見から身近に感じてもらえるようなアプリを構築した。

アプリ実証実験

平成28年1月23日～3月15日にモデル区(3区)で実施。

ワークショップの様子



アプリ開発の特徴

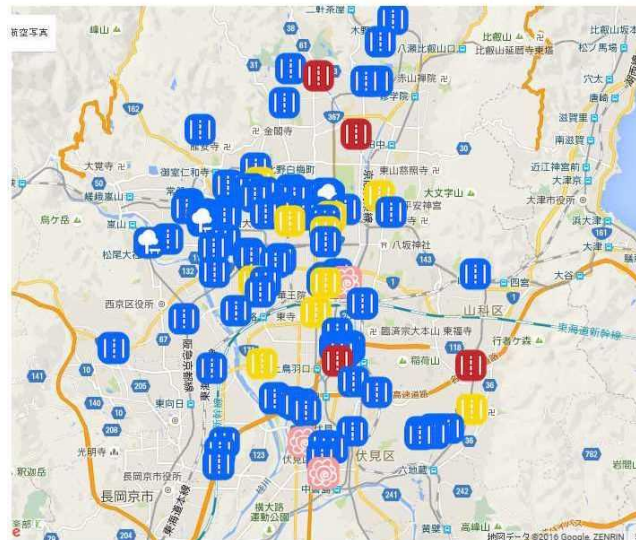
(京都市ならではのアプリ開発に向けて)

- ①最先端の機器を活用する
- ②京都の最大の強みである「市民力」・「地域力」を活かす
- ③若い世代が自治活動に参画する
新たな機会をつくる
- ④市民と職員が一緒になって作り上げる



みっけ隊アプリ概要①

公共土木施設の損傷箇所を見つけたら、簡単操作でアプリから送信。投稿内容は地図上に公開されます。



みっけ隊アプリ概要②

みっけ隊アプリには「私たちがやりました」投稿機能も付加。門掃き等の清掃活動を実施した際もみっけ隊から投稿すれば、地図上に花丸マークで表示されます。



京都市では、投稿をもとに迅速に対応
市民・企業が、自分ごととして取組に参加

(青色マークを増やす)
(花丸マークを増やす)



花丸で溢れるまちに

行政、市民、企業等オール京都市で実現する、安全・安心にらせるまちに